



加古川市国際交流協会
Kakogawa International Association

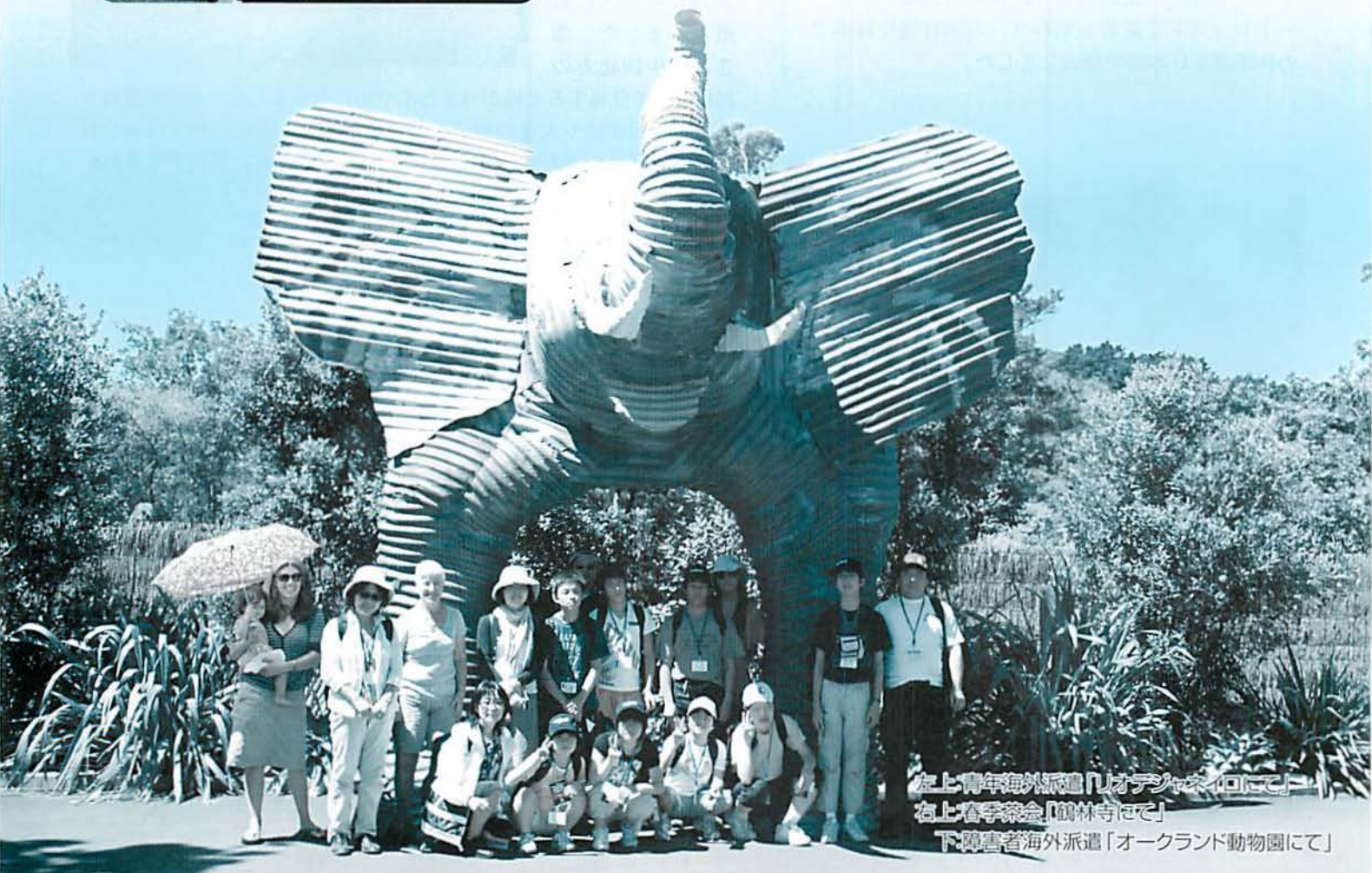
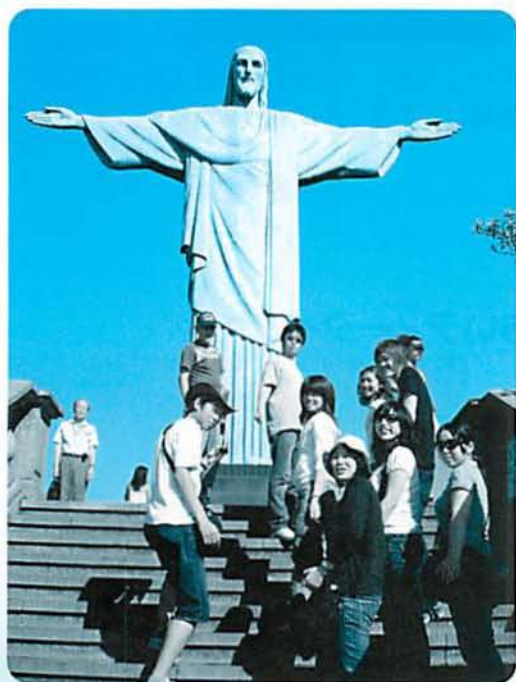
広報

2009.4
vol.18

Public
Information

CONTENTS

2008年度 国際交流講座事業紹介	2-3
国際料理講座 レシピ紹介	
2008年度 国際交流海外都市交流事業紹介	4-5
特集 日本人ブラジル移住100周年	6
I LOVE KAKOGAWA	7
インフォメーション	8



左上 青年海外派遣「オデッセイ」にて
右上 春季茶会「鶴林寺」にて
下 障害者海外派遣「オークランド動物園」にて

講座

事業紹介

4月

外国人のための日本語
講座開講 (4/10～翌3/15)

15年目を迎えた本講座は、平成20年度も初級・初中級・中級の3クラスを開講し、中国・ベトナム・フィリピン・アメリカ等10カ国から52人の外国人が受講しました。生徒は、年齢も10代から50代とさまざまですが、協会ボランティア講師の指導のもと、熱心に日本語を学んでいました。また、夏には七夕まつり、冬にはクリスマスパーティーでクラスを越えて交流したり、最終回にはプライベートレッスン受講者も加わり、お国自慢や日本の体験談を日本語で発表しました。



平成21年度
各種講座
年間計画
(予定)

4月 外国人のための日本語講座開講 (全40回)

5月 語学講座3講座開講 (各15回コース)

6月 ふれあいティータイム

5月

語学講座開講
(5/14～9/5)

平成12年度から始まった協会主催の語学講座。今年度は、やり直し初級英会話、中級英会話、初級ポルトガル語の3講座を開講しました。受講生は、外国人講師とのコミュニケーションをと

り、言語だけでなくその国の文化や習慣などの異文化も学びました。15回の講座終了後も継続して学習を続ける熱心な自主グループが毎年誕生しています。

※自主グループについては、8ページをご覧ください。

6月

ふれあいティータイム①

(6/1)

市内近郊在住の外国人をお招きして出身国のお話をさせていただくふれあいティータイムでは、中国・大連出身の曲遼華さんをゲストスピーカーにお招きしました。曲さんが中国北方の民族衣装で登場すると場がパッと華やかになりました。中国の教育・結婚・家庭生活や大連のお話などさまざまなことについて流暢な日本語でお話いただき、また参加者からも積極的に質問がなされ、交流を楽しみました。



10月

ふれあい国際料理講座

(10/18・25、11/15)

世界各国の家庭料理を学ぶ恒例の「ふれあい国際料理講座」では、タイ・アイルランド・ペルー料理に挑戦しました。参加者は、初めて試すスパイスや味付けに興味津々。「辛いけど、おいしかった!」「外国人講師に直接指導してもらえてよかった」との感想があがっていました。

10月 ふれあい国際料理講座 (3回コース)

12月 国際協力セミナー

1月 日本語教育ボランティア養成講座

12月 ふれあいティータイム②

(12/14)

今回のゲストは、ブラジル・グアタバラ市出身の太津・クラウジア・登美子さん。世界最大の日系人社会が存在するブラジルですが、教育制度や食文化など知られていないことも多く、興味深いお話を聞くことができました。

【参加者の声】

ブラジルのことについて詳しくわかり一度行ってみたいくなりました。オブリガード（ありがとう）！

初めて参加しましたが、特定の国についてしっかり話を聞くということがなかったので、有意義でした。



1月 日本語教育ボランティア養成講座（中級）

(1/11・18・25、2/7・14・22、3/1)

協会ボランティアや初級講座修了生からの要望を受け、中級講座を初めて開講しました。初級講座同様、本講座でも外国人に生徒役で参加してもらい受講生が実際模擬授業を行うなど、実践的で密度の濃い内容となりました。

ふれあい国際料理講座のレシピの中から「タイ料理」を一品ご紹介します

タイ
馬越オラチヨウンさん



パクチーは
お好みで
加えてください

「ヤムウンセン」 （～タイ風春雨サラダ～）



下準備

- ・春雨・きくらげを水でもどした後、春雨は食べやすい長さに切り、きくらげは細く切っておく。
- ・玉ねぎは薄くスライスし、水にさらす。人参は細い千切り、万能ネギは小口切りにする。
- ・エビは背ワタをとり、イカは一口大に切る。

作り方

- ① 皮をむいたニンニク・唐辛子・ナンプラー・レモン汁・塩・砂糖・水をミキサーにかけ、たれを作る。
- ② 鍋にお湯を沸かし、沸騰したら塩ひとつまみを加え、イカをサッとゆでて取り出す。その後、同じ湯でエビもゆで、取り出しておく。
- ③ 新たに鍋にお湯を沸かし、豚ミンチをゆで、取り出す。
- ④ きくらげ・春雨を別にゆで、2分ほどしたらざるにあげる。冷水でさました後、よく水気をきる。
- ⑤ ボウルに春雨・豚ミンチ・イカ・エビ・きくらげを入れ①のたれの半量を加え、よく和える。
- ⑥ ⑤に玉ねぎ・人参・パクチー・万能ネギを加えてさらに混ぜ、最後に残りのたれを加え味がなじむように、よく和える。

一 材 料（6人分）

- 春雨（細いもの） 100g
- 黒きくらげ 適宜
- 玉ねぎ（大） 1個
- 人参 1/3本
- 豚ミンチ 200g
- イカ 1杯
- エビ（小） 100g
- 万能ねぎ 5本
- パクチー 1本
- にんにく 1片
- 唐辛子 4本
- ナンプラー 大さじ2
- レモン汁 大さじ4
- 塩 小さじ1
- 砂糖 小さじ2
- 水 少々

海外都市

交流事業
紹介

4月

ワイタケレ市学生訪問団来訪 (4/27～5/5)



ニュージーランドの姉妹都市より学生12名と引率者2名が加古川市を訪問し、ホームステイをしました。滞在中は、鶴林寺や姫路城を見学したり、座禅やお茶席に挑戦するなど日本の伝統文化に触れました。また、加古川中学校を訪問し、授業やクラブ活動に積極的に参加し、短時間ながらも同世代の外国人と交流できたことは、お互いにより刺激となったようです。

5月

マリンガ市日本庭園技術指導者派遣 (5/23～6/13)

ブラジル移住100周年を記念してマリンガ市で整備中の日本庭園の技術指導のため、加古川市造園建設業協会から2名、加古川市役所から1名が派遣されました。約4.7㍍の広大な日本庭園の造園技術の指導のほか、加古川市が寄贈した庭園入口近くの「加古の庭」の整備を行いました。



4月

マリンガ使節団来訪 (4/26～28)

ブラジルの姉妹都市よりシルビオ・マガリャンエス・バーホスⅡ世マリンガ市長はじめ13名の方が加古川市を訪問されました。また、東京で行われた「日本ブラジル交流年・日本人ブラジル移住100周年式典及びレセプション」や兵庫県主催の「日伯交流年・ブラジル移住100周年記念式典」にも参加されました。



6月

日本人ブラジル移住100周年 記念訪問団・賛助会員ツアー (6/18～27)



1908年6月、初めての日本人移民船がブラジル・サントス港に到着してから100周年を迎えました。これを記念してブラジル国内でも様々な式典が開催されるなか、樽本市長、吉野議長を初めとする訪問団5名と賛助会員5名が姉妹都市ブラジル・マリンガ市等を訪問しました。訪問団はパラナ州ローランジャ市で開催されたパラナ州移民祭やマリンガ市日本庭園の除幕式などに出席しました。これらの式典には皇太子殿下も出席され、会場は多くの来場者で埋め尽くされました。

※6ページの特集記事をご覧ください。

8月

第17回加古川市青年海外派遣
(8/6~16)

市内の青年を姉妹都市のブラジル・マリンガ市へ派遣するこの事業、今年は、引率を含め11名が参加しました。飛行機を乗り継ぎ、約30時間かけて姉妹都市マリンガ市に到着。4日間のホームステイの間、ブラジル移住100周年の記念行事に参加したり、大学・日本語学校など様々な施設を訪問しました。また、マリンガ最大のイベントである日本文化祭にも参加、素晴らしい思い出を作ることができました。その後、イグアスの滝やリオデジャネイロ等を見学し、アメリカ・ニューヨークを経由して帰国しました。

8月

第18回加古川市中学生海外派遣
(8/6~18)

市内各中学校を代表して、今年も12名の派遣生が姉妹都市ニュージーランド・ワイタケレ市を訪問しました。ニュージーランドの雄大な自然を背景に、先住民マオリ族の文化を学んだり、国鳥キーウィ・バードやニュージーランドにしか生息していないツチボタルを見学したり、充実した13日間を過ごしました。ホストファミリーや現地の人々と「拙い英語でも交流できた!」と目をキラキラさせて感動を伝える生徒達は、コミュニケーションの楽しさや大切さを体感できたようです。この貴重な体験を活かして、今後も交流を続けてほしいと思います。



2月

第17回加古川市障害者海外派遣
(2/6~13)

今年は8名の派遣生と医師を含む引率8名が、ニュージーランド・ワイタケレ市へ派遣されました。出発までに、英会話や宿泊訓練などの研修を経て、真夏の国でのびのびと乗馬やヨットセイリングなどを楽しみ、ニュージーランドの大自然を満喫しました。また、先住民マオリの文化が色濃く残るロトルアにも足を延ばし、マオリ伝統の踊りにも挑戦しました。

親元を離れての外国での生活にみんな最初は戸惑いながらも、現地の人々のおおらかでやさしい対応に感激いっぱいの旅になりました。



11月

ワイタケレ市長来訪
(11/12~14)

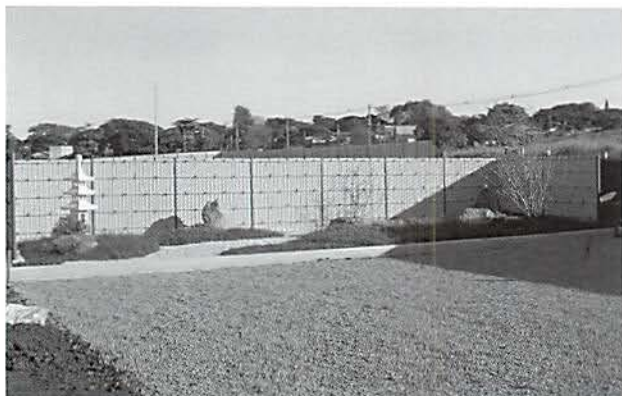
ワイタケレ市のボブ・ハーヴェイ市長とマオリ対策課長が加古川市を訪問し、親交を深められました。

特集 日本人ブラジル移住100周年

日本からブラジルへの移民が始まったのは1908年。神戸港を出港した笠戸丸には780人の日本人が乗り込み、サンパウロ郊外のサントス港に到着しました。ブラジルでの生活は、コーヒー農園での重労働やジャングルの開拓など辛く厳しいものだったにもかかわらず、移民制度が廃止されるまでに約30万人もの日本人がブラジルに移り住みました。そうして、多くの日本人がブラジルの大地に深く根を下ろしていくことになったのです。

2008年は「日本人ブラジル移住100周年」として、先人の偉業を称える式典やイベントがブラジル各地で開催されました。今回は、姉妹都市であるブラジル・マリンガ市で行われた100周年事業を特集します。

●加古川市とマリンガ市



加古川市から寄贈された「加古の庭」

加古川市は1973年（昭和48年）にマリンガ市と姉妹都市提携を行い、友好交流がはじまりました。マリンガ市内には、姉妹都市提携20周年を記念して加古川市から贈呈された「加古川マリンガ外国語センター」があり、多くの児童が日本語や日本文化を学んでいます。また、その前の通りは加古川市との姉妹都市交流を記念して「加古川大通り」と名づけられています。

マリンガ市では、2008年の日本人ブラジル移住100周年記念及びマリンガ市と加古川市の友好の証として日本庭園の建設が計画されました。加古川市は、庭園の基本設計の作成や、庭園内の「加古の庭」を寄贈するなど多くの協力をしました。

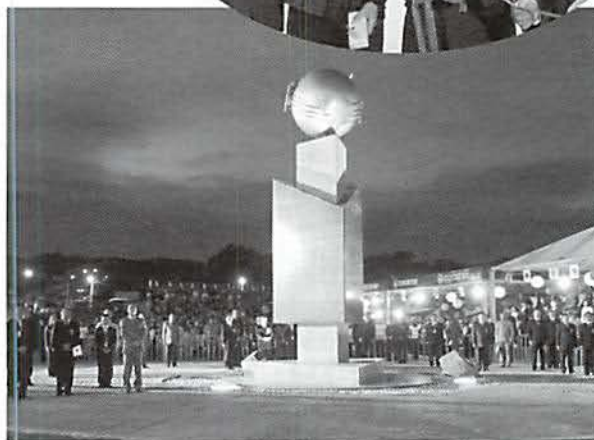
●マリンガ市日本庭園開園式

皇太子殿下ご出席のもと記念モニュメントの除幕式が行われました。

また、兵庫県知事、加古川市長、マリンガ市長により「加古の庭」のテープカットが行われました。



「加古の庭」テープカット



記念モニュメント

～知っていますか？加古川の中のマリンガ～

2005年6月に、マリンガ市から使節団が訪れ、JR加古川駅北・ロータリーの北側と隣接する中央分離帯にブラジルの国花「イッペー」（和名・コガネノウゼン）が植樹されました。そして、ロータリーから加古川バイパスに至る道路は、姉妹都市にちなんで「マリンガ通り」と名付けられています。

また、ロータリー中心にある円錐のモニュメントはマリンガ市のシンボルでもあるカテドラル（大聖堂）をモデルに建てられました。



加古川駅北「マリンガ通り」



イッペーの木とモニュメント

I LOVE KAKOGAWA

今回はフィリピン・マニラ出身の女性にお話をうかがいます。



マリアさんと息子のパトリックさん

Q 自己紹介をお願いします。

A マリア・パトリシア・ディと申します。結婚して子どもが5人います。2001年2月に初めて来日しました。主人が1997年からエンジニアとして働くために加古川に住んでいるので、その後も何回かフィリピンと日本を行ったり来たりしています。大学では国際法と政治学における外国人サービスを専攻し、学士号を取得しました。大学在学中に、フランス語とスペイン語も学びました。ウェスティン・フィリピン・プラザ・ホテルで7年間働いていました。料理、旅行、切手収集が趣味です。

Q 加古川市の印象は？

A 加古川は安全で、清潔で、便利です。加古川の人々は、外国人と調和をとって生活していると思います。

Q 日本語はどのようにして覚えましたか？

A 現在、加古川市国際交流協会の日本語講座を受講しています。日本語は難しいですが、楽しいです。

Q 加古川市で生活する中で困ったことはありますか？

A 今のところ、深刻というわけではありませんが、子ども達が新しい学校に適應できるか心配しています。

Q 加古川市で生活する中で楽しいことはどんなことですか？

A 生け花を習ったり、お茶席に参加したり、花火や春の花見、ハイキング、寿司やフリーマーケットでのショッピングなどを楽しんでいます。

Q 今何か夢中になっていることはありますか？

A 生け花、ラテンダンス、日本料理と日本語の授業に出ることです。お花見や祭りといった日本文化にも興味があります。陶芸と折り紙も大好きです。

Q 週末はどのように過ごしていますか？

A ショッピングモールや公園に出かけます。家族と一緒に過ごす時間も貴重です。

Q フィリピンの紹介をお願いします。

A フィリピンは、東南アジアの中で「東洋の真珠」として知られています。

フェルディナンド・マゼランによって1521年3月15日に発見され、その後1565年から1898年までスペインに占領されました。米西戦争の結果、1898年からはアメリカ合衆国に支配されることとなりました。フィリピンの豊かな文化と伝統は、フィリピンの7,107つから成る島々固有の異なる文化を反映しています。フィリピンはまた、歴史的にスペイン、ヨーロッパ、アメリカや日本の影響を受けています。大多数の人がキリスト教を信仰しており、東南アジアで唯一のキリスト教国となっています。公用語はタガログ語と英語で、主要な方言は8つですが、他に100以上の方言があり、そのことがコミュニケーションを難しくしています。

Q おすすめのフィリピン料理は？

A 鶏肉と豚肉を混ぜて作った「アドボ」がお勧めです。主人は、挽いて粉にしたお米とピーナツとを混ぜて作った「カレカレ」がお勧めだと言っています。

Q どんな夢をもっていますか？

A 一つは、近い将来、日本語が話せるようになることです。もう一つは、フィリピンに自閉症の子どもたちのための特別な学校を作ることです。

Q 加古川市民へメッセージをお願いします。

A 日本語を学ぶ機会として「外国人のための日本語講座」を提供いただいて、とても感謝しています。私たちの友達になってくださった皆さん、支援や励ましをありがとうございます。もし皆さんの手助けがなかったなら、そんなに長く加古川に住むことはできなかったと思います。

独立行政法人国際協力機構 (JICA) ボランティア募集中

JICAボランティアは、途上国で世界の人たちと一緒に働き、お互いの技術、知識、経験を活かして国づくりに協力しています。また、ともに暮らすことを通じて、日本との交流の橋渡し役にもなっています。

現在JICAでは、右記の要領でボランティアを募集しています。

	青年海外協力隊	シニア 海外ボランティア
年齢	20歳～39歳まで	40歳～69歳まで
応募資格	上記年齢であり日本国籍をもつ心身ともに健康な方	
募集期間	年2回（春・秋）	
派遣期間	原則として2年	1年ないし2年

その他相談会等も随時実施しております。詳細については、下記へお問い合わせください。

● 独立行政法人国際協力機構 (JICA) 兵庫 電話：078 (261) 0341

なお、JICAホームページでも説明会や募集についてご案内しております。

● ホームページアドレス：http://www.jica.go.jp/

新メンバー募集

国際交流センターでは、さまざまな自主グループが活動しており、下記のグループではメンバーを募集しています。詳細は代表者にお問い合わせください。

グループ名	レベル	活動日	代表者連絡先
1 Sunshine English Club[英語]	初級	木 10時～11時半	長谷川洋子 079-432-7318
2 ゴードン英会話	初級	木 10時～12時	杉田 光子 090-9254-3646
3 L.E.E. [英語]	初級	金 19時～21時	是常 孝子 079-424-4797
4 Re-studay英会話	初中級	火 10時～11時半	大北 俊寛 090-1594-3272
5 英会話サークル	初中級	水 19時～21時	北村 典子 079-422-2283
6 キーウィズ英会話教室	初中級	木 19時半～21時	坂尻 幸子 079-426-7158
7 TWINKLE[英語]	初中級	金 10時～11時半	樋笠 優子 079-426-6953
8 Tuesday Tennessee Night [英語]	中級	火 19時～21時	金澤 正幸 kanazawa704@hotmail.com
9 英会話自主グループ	中級	木 19時～21時	梅本 永子 079-422-3387
10 Rob's Camp [英語]	中級	金 13時半～15時	新田 香苗 ham332@rj9.so-net.ne.jp
11 トラベル英会話	中級	金 19時半～21時	白井 正徳 079-420-3280
12 Saturday Chat [英語]	中級	土 10時～12時	竹元 弘 079-492-3801
13 The New ECC [英語]	中級	土 10時～11時半	坂田 重雄 090-3860-4417
14 茅ヶ崎方式時事英語学習会	中上級	水 9時～12時	野崎 一恵 kazue-noz@sannet.ne.jp
15 EMERALD'S E.C.C.[英語]	上級	水 19時～21時	田中 整 079-426-3365
16 楽しく学ぶ中国語	初級	木 9時～10時半	川崎 登司 079-438-0022
17 万里之長城 [中国語]	初級	土 9時～10時半	荒井 祥光 090-8206-4905
18 新新中国語講座	初級	土 15時半～17時	大西 明男 079-425-3493
19 楽しく学ぶ中国語	中級	木 10時半～12時	三輪 肇一 079-437-2498
20 新新中国語講座	中級	土 19時～20時半	高橋 俊彦 079-425-1713
21 ハングル勉強会	初級	木 13時半～15時	和田まゆみ 079-454-1207
22 ハングル講座	初中級	日 10時～12時	山本 祐作 079-428-1055
23 加古川スヨイル [ハングル]	中級	水 19時～20時半	李 承峰 090-3992-0626
24 加古川イオ [ハングル]	中級	土 15時～16時半	高橋 裕子 yu.love.fu-ta.7373@docomo.ne.jp
25 加古川トヨイル [ハングル]	中上級	土 18時～19時半	李 承峰 090-3992-0626
26 NOCHE ESPAÑOLA [スペイン語]	初級	金 19時～20時半	島田かおり kaori.esperanza@ezweb.ne.jp
27 スペイン語学習会	初中級	土 10時～12時	永井 道子 078-220-7094
28 プティ・フランス [フランス語]	初中級	土 10時～12時	四方 和子 amour-mineto@docomo.ne.jp
29 プティ・パ [フランス語]	初中級	土 13時～15時	小林 悦子 rikiko_17@yahoo.co.jp
30 パラム (風) [韓国宮廷舞踊]	初級	日 13時～15時	金 貞禮 090-2012-5015

テレホンカード・古ハガキの回収

使用済みのプリペイドカード（テレホンカードなど）、古切手、外貨コインを回収しています。ハガキは書き損じなど古いものでも結構です。集まったものは日本国際ボランティアセンターを通じて、東南アジア諸国の復興に役立てられます。協会まで持参いただくか、郵送してください。皆さんのご協力をお待ちしております。

賛助会員募集

協会では毎年、国際交流活動や外国人の受け入れ事業など、各種事業をご支援くださる賛助会員を募集しています。会費は事業費の一部として活用させていただきます。

- 年会費
 - 個人 1口 2,000円
 - 団体 1口 5,000円
 - 法人 1口 10,000円
- 申込書
 - 協会事務所、市役所
 - 案内などにあります。
 - 詳しくは協会まで。

*会員には、指定旅行社の優待割引制度、事業参加費の割引などの特典があります。

ボランティア募集

協会の事業をお手伝いして下さるボランティアを募集しています。

- 語学ボランティア
 - 各種交流事業での通訳、ガイド及び翻訳
- 各種サービスボランティア
 - 日本文化の紹介、外国人への日本語指導など
- ホームステイボランティア
 - 外国人のホームステイ受け入れ

国際交流センター利用案内

国際交流に関する会議、研修、催し等への施設の提供をしています。

- 貸館時間... 午前9時から午後9時まで
(ただし、日曜日は午後5時まで)
- 休館日... 毎週月曜日。(ただし、国民の休日等が月曜日にあたるときはその翌日)
- 使用申込... 利用希望日の2ヶ月前(休館日の場合はその翌日)から申込みを受け付けます。

(財)加古川市国際交流協会 〒675-0017 加古川市野口町良野387-1

TEL 079-425-1166 FAX 079-425-0200

協会活動の紹介や参加者募集のお知らせを掲載したホームページを公開しています。ぜひご覧ください。

ホームページアドレス: <http://www.city.kakogawa.hyogo.jp/hp/kokusai/index.htm>

E-MAIL: kia@city.kakogawa.hyogo.jp